

ボンノート 06エンクロージャー組立説明書

第1版 170629

型番：KP-BSP000

BonnesNotes 06ENCLOSURE

Design supervision by **Pioneer**



ボンノートおよびBonnesNotesはパイオニア株式会社の商標です

■仕様

形式 : バスレフ型
 ダウンファイヤ型Bi-Directionalポート搭載
 適合スピーカー : Pioneer製 6cmフルレンジ / OMP-600
 ※音楽之友社『特選スピーカーユニット パイオニア編』(別売)付録
 サイズ : 88(W)×195(H)×148(D)mm(突起部含まず)

■組み立てに必要な工具など

木工用ボンド
 プラスドライバー
 むれ雑巾 : はみ出したボンドをふき取るのに必要
 堅く絞ってお使いください
 あると便利 : スコヤ(直角定規)、ハンダこて

■はじめに

音楽之友社『特選スピーカーユニット パイオニア編』(別売)に付録されるPioneer製 6cmフルレンジスピーカーユニット / OMP-600用に、**Pioneerが設計・監修した**スピーカーエンクロージャーの組み立てキットです。
 バスレフポートが目立たないダウンファイヤ型Bi-Directionalポート搭載のユニークなスリットバスレフ型エンクロージャーの組み立てキットの2本セットです。
 部材は加工済みですので、プラスドライバーと木工用ボンドで手軽に組み立てられます。

■パーツリスト (スピーカー2台分)

下記のリストでパーツをチェックしてください。

	品名	数量	備考
1	側板 (128×186mm)	4	
2	前板 (70×180mm)	2	
3	天板 (70×119mm)	2	
4	後板 (70×171mm)	2	
5	ポート板1 (70×52mm)	4	
6	ポート板2 (70×81mm)	4	
7	底板 (88×148mm)	2	
8	スピーカーターミナル PT-S02F05	2	
9	スピーカーケーブル 長さ約35cm	2	ファストン端子付き
10	3mmタッピングネジ	4	
11	吸音材 (約65×65mm)	2	
12	アクリル銘板	2	

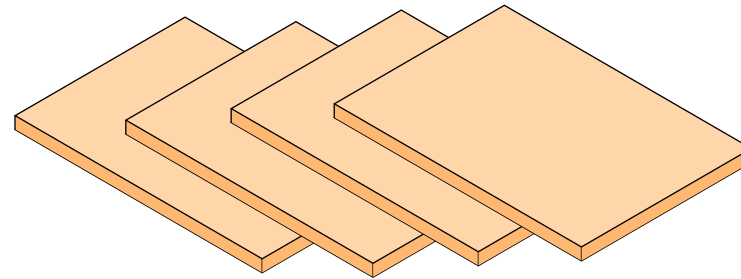
※パーツは予告なく変更する場合があります。



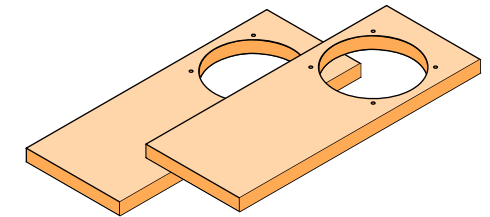
※スピーカーユニットは音楽之友社『特選スピーカーユニット パイオニア編』(別売)の付録です

■部材一覧 ※スピーカー2本分の部材が入っています

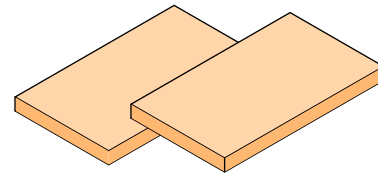
① 側板(128×186mm):4枚



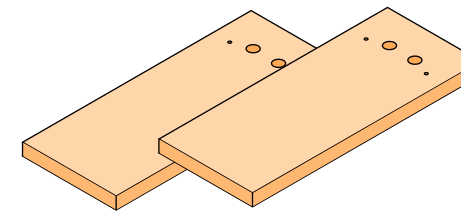
② 前板(70×180mm):2枚



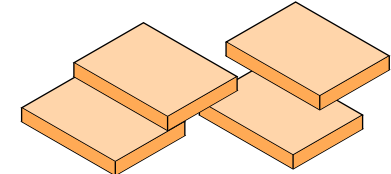
③ 天板(70×119mm):2枚



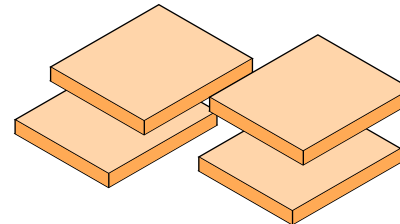
③ 後板(70×171mm):2枚



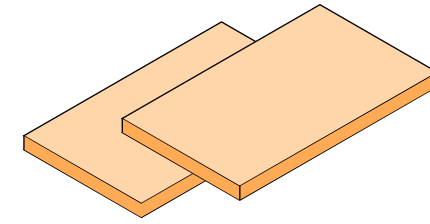
⑤ ポート板1(70×52mm):4枚



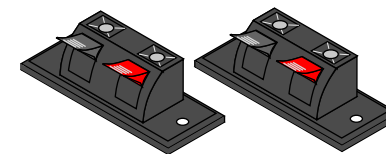
⑥ ポート板2(70×81mm):4枚



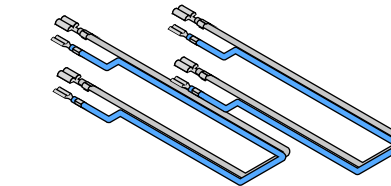
⑦ 底板(88×148mm):2枚



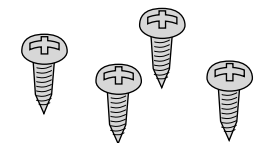
⑧ スピーカーターミナル:2個



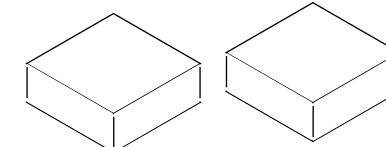
⑨ スピーカーケーブル:2本



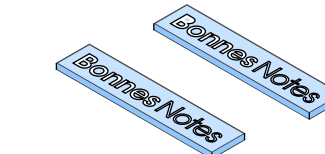
⑩ 3mm タッピングネジ:4個



⑪ 吸音材(約65mm角):2個



⑫ アクリル銘板:2個



※スピーカーユニットは音楽之友社『特選スピーカーユニット パイオニア編』(別売)の付録です

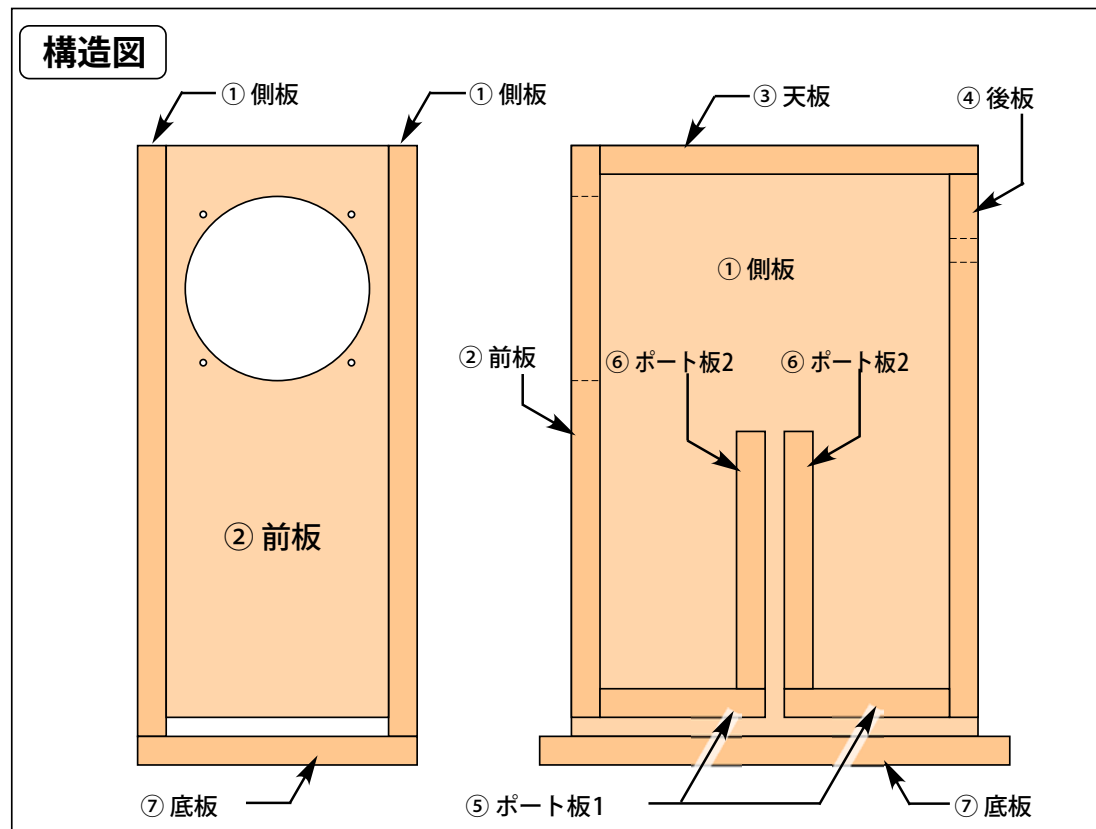


別売：音楽之友社『特選スピーカーユニット パイオニア編』

本書にスピーカーユニットパイオニア OMP-600が付録されています。別途お求めください。

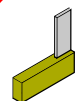
小さいながらも力持ち!

■組み立てかた



★組み立てのポイント

- (1) 板の接着にかかる前に、あらかじめ仮組みを行って部材同士の位置関係をつかんでから組み立ててください。
- (2) 板同士が直角になっているかを確認しながら組み立ててください。

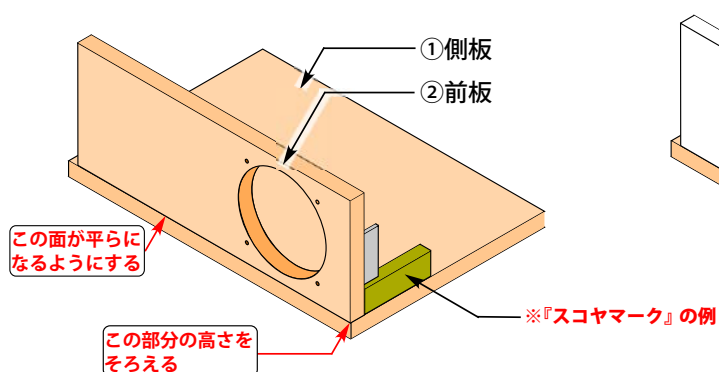


組み立てずに記載してある左図のような『スコヤマーク』が、直角になっていることを確認すべき場所を意味しています。(スコヤとは、直角を確認するための定規です)
※「スコヤマーク」は部材ではありませんのでご注意ください

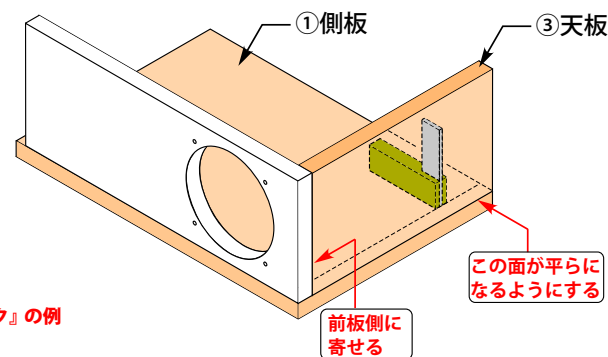
- (3) 接着剤は接着面にたっぷり塗り、ヘラなどで均等にならしてから接着してください。はみ出した接着剤はぬれた雑巾などでよくふいてください。
- (4) 接着後の乾燥は十分(最低でも一晩以上)時間をかけてください。
接着剤が十分乾燥していない状態で組み立てを続けると、接着部分がはがれたり歪んだりしますのでご注意ください。

■箱の組み立て

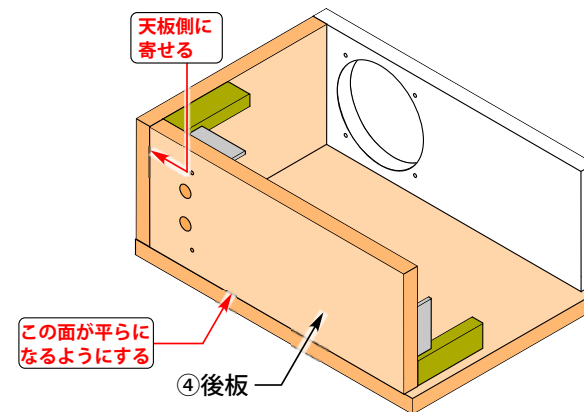
(1) 側板に前板を接着します



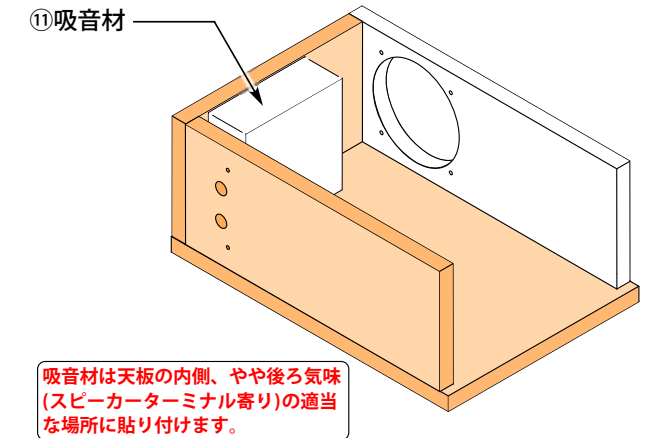
(2) 側板に天板を接着します



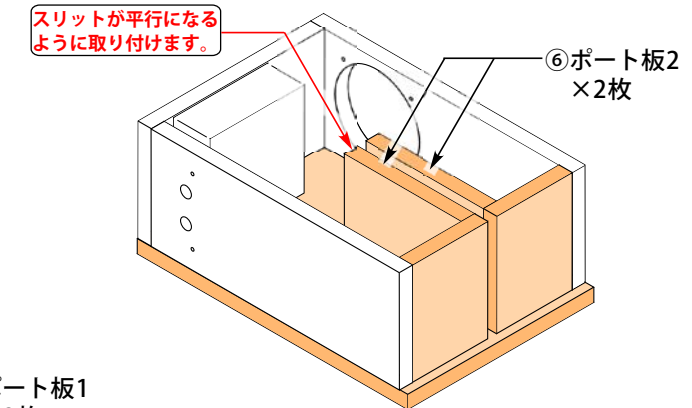
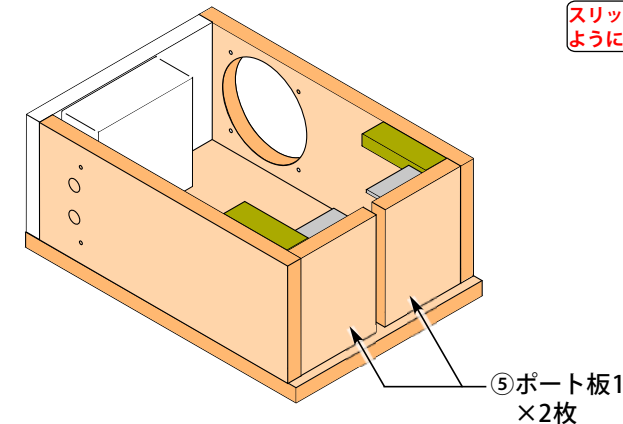
(3) 側板に後板を接着します



(4) 天板に吸音材を接着します。

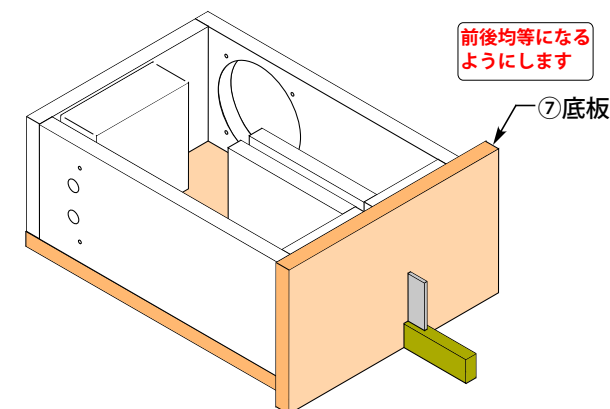


(5) バスレフポートの取り付けを行います

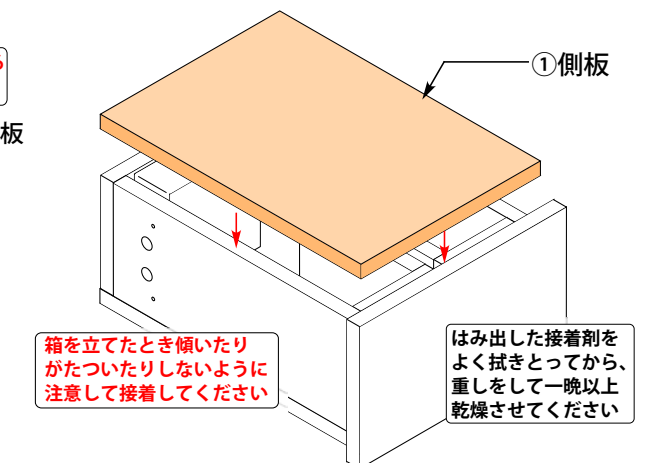


(6) 底板を側板に接着します

底板は箱本体より前後に各10mmずつ長くなっています。組み立てた箱が底板の中央に来るよう位置を決めて接着します。

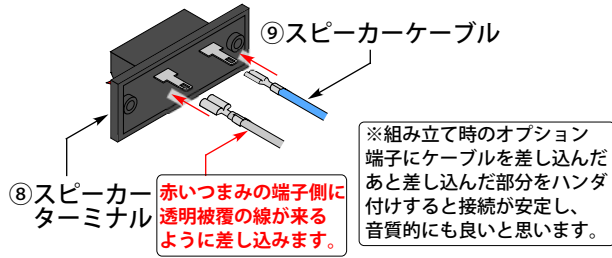


(7) もう一枚の底板を側板に接着します

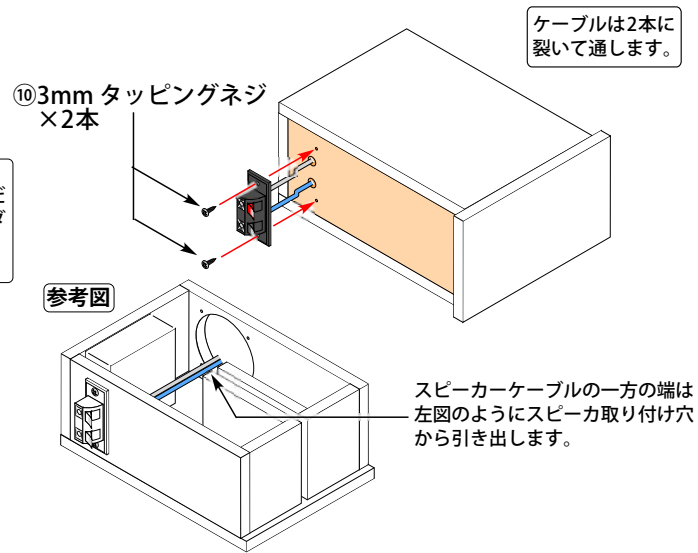


■スピーカーターミナルの取り付け

(1) スピーカーターミナルにスピーカーケーブルを差し込みます。

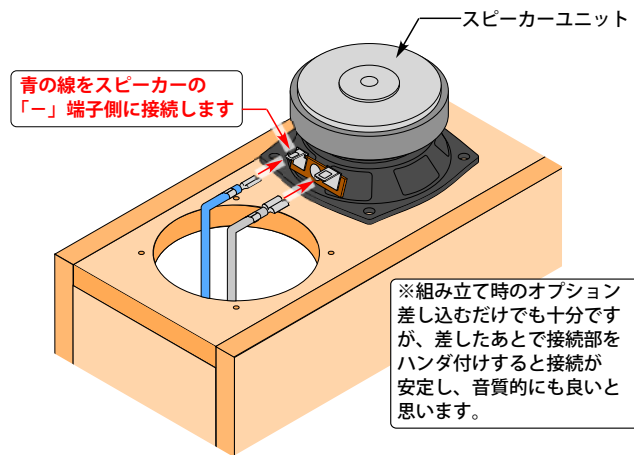


(2) 箱の後板にスピーカーターミナルを取り付けます

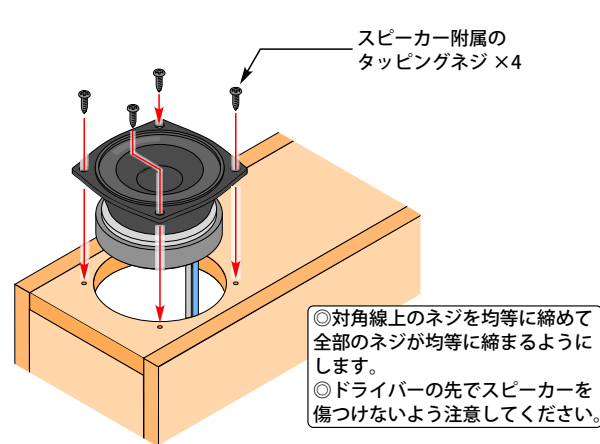


■スピーカーユニットの取り付け

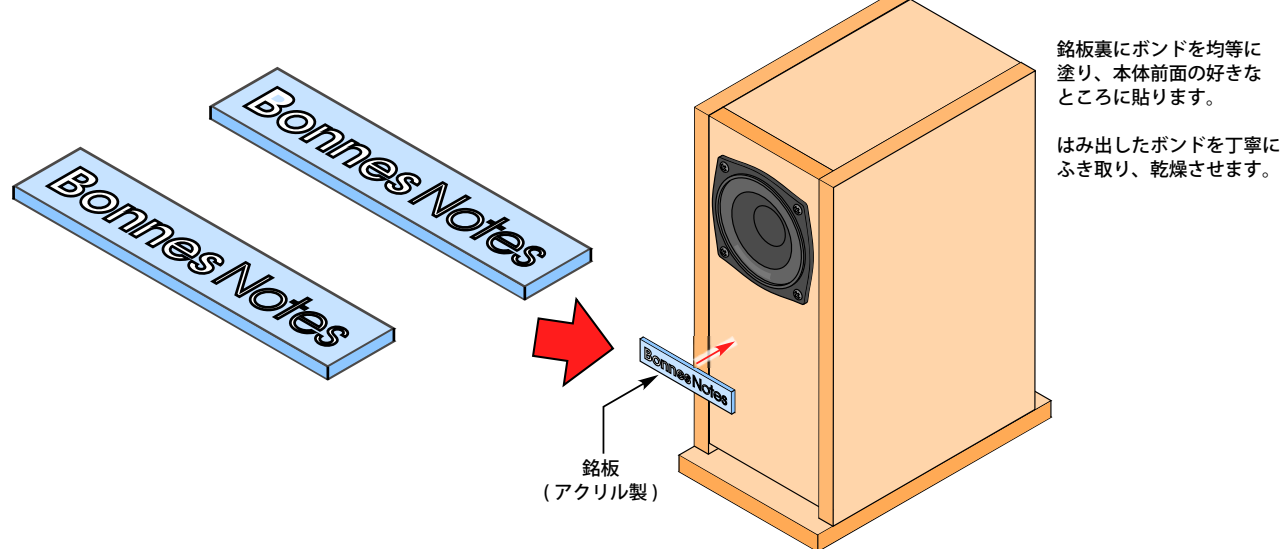
(1) スピーカーボックスの開口部から引き出しておいた線をスピーカーユニットの端子に差し込みます。



(2) スピーカーユニットを付属のタッピングネジで固定します。



■銘板の取り付け

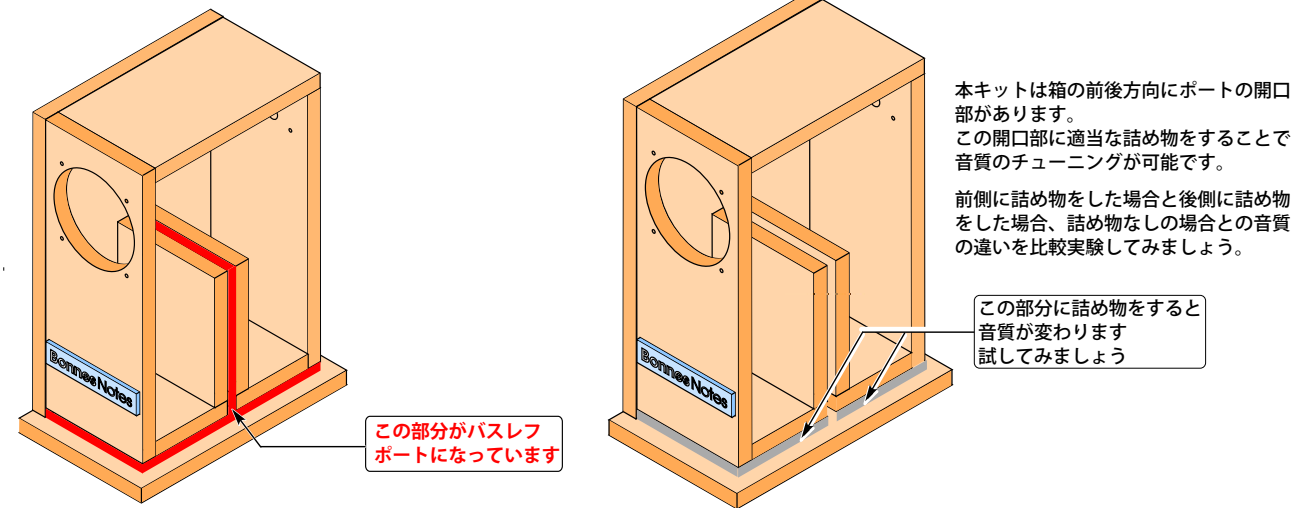


完成図



【ダウンファイヤ型 Bi-Directional ポートについて】

本キットはダウンファイヤ型 Bi-Directional ポート (バスレフ型的一种) を採用しています。普通のバスレフ型のエンクロージャの場合、前板または後板にポートの開口部がありますが、本キットのポートは箱の中心部分に位置しています。



この構造の利点は次のとおりです。

1. ポートを箱の中央部に配置することで定在波の影響が削減されます。
2. ポートを箱の中央部に配置することで強度がアップ、箱鳴きを抑えます。
3. 底板を側板より前後 10mm ずつ長くすることで、バスレフポート開口部からの風切り音を低減させています。
4. 前後方向に空気を逃がすことで、振動を抑えています。

・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく外觀変更・仕様変更・非純正品使用等があることをあらかじめご了承ください。

・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。

・完成品でない商品の性格上、組み立て後の完璧な性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様 (組立業者) が自身の責任のもとでご使用ください。

・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っていません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

Electronic Devices, Parts, Kits & Robots 共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所
KYORITSU 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
 TEL: 06-6644-4447 FAX: 06-6644-4448

【“共立プロダクツ”ブランドとは】
 当ブランドの製品はユーザーニーズを捉えた製品をリーズナブルな価格での提供を目指しています。そのためユーザーサポートはメールに限定しておりますことをご理解、ご了承ください。
 ✉ Email: wonderkit@keic.jp
 Twitterやblogで応用例や製品紹介を更新中。ぜひご覧になってください。 共立プロダクツ 検索